

7

つなぎ言葉

プリンター

国語のワーク3・4年生

言葉と言葉、文と文をつなぐはたらきをする言葉を「つなぎ言葉」といいます。「つなぎ言葉」について勉強しましょう。

①「そして・それから・また」のなかま

・ 外は寒いし、家の中も寒い。

・ 外は寒い。また、家の中も寒い。

②「だから、ので、それで」のなかま

・ 外は寒いので、出かけるのはやめよう。

・ 外は寒い。だから、出かけるのはやめよう。

③「しかし、が、けれども」のなかま

・ のどがかわいたが、どこにも水がなかった。

・ のどがかわいた。しかし、どこにも水がなかった。

④「なぜなら」

・ 水を一気に飲んだ。なぜなら、のどがかわいていたからだ。

7

つなぎ言葉

プリント2

国語のワーク3・4年生

1 つぎの文の「」にあてはまるつなぎ言葉をあとの□からえらんでかきましよう。

- ① はだしだった「**ので**」足のうらがいたかった。
- ② たくさん食べた「**が**」もうおなかがすいた。
- ③ あと一時間待たない「**と**」バスはこない。
- ④ あと一時間待て「**ば**」バスはくる。
- ⑤ 一時間待った「**のに**」バスはこなかった。
- ⑥ 風が気持ちいい。「**しかも**」けしきもさいこうだ。
- ⑦ 風が気持ちいい「**し**」けしきもさいこうだ。
- ⑧ あしたは遠足だ。「**だから**」早くねよう。
- ⑨ あしたは遠足「**なので**」早くねよう。
- ⑩ 今日は早くねよう。「**なぜなら**」あしたは遠足だからだ。

と	なぜなら	ば	ので	が
だから	なので	しかも	し	のに

2 次の()に合う表現を、後の□からえらび、文をかんせいさせましょう。

① ・大きな声でよばれたのに、「**気がつかなかった**」。

・大きな声でよばれた。「**しかし、気がつかなかった**」。

・大きな声でよばれたので、「**すぐに気がついた**」。

□しかし、気がつかなかった □すぐに気がついた

□気がつかなかった

② ・夜ふかししたいし、「**早起きもしたい**」。

・夜ふかしするなら、「**早起きはむりだ**」。

・夜ふかしをした。「**だから、早起きはむりだ**」。

・夜ふかしをした。しかも、「**早起きもした**」。

だから、ねむい。

□だから、早起きはむりだ □早起きもした

□早起きはむりだ □早起きもしたい

③ ・むずかしい問題だったので、「じっくり考えた」。

・むずかしい問題だったが、「よく考えたらわかった」。

・むずかしい問題だった。「しかし、あきらめずに考えた」。

・むずかしい問題だった。なぜなら、

「だれも答えられなかった」からだ。

だれも答えられなかった じっくり考えた

よく考えたらわかった

しかし、あきらめずに考えた

④ ・ゲームはやめよう。だって、「時間がもったいない」から。

・ゲームはやめようと思うが、「どうしてもやめられない」。

・ゲームはやめるので、「ゲーム機は売ろう」。

・ゲームをやめようと思ったのは、「テストでひどい点をとった」
からだ。

テストでひどい点をとった

時間がもったいない

ゲーム機は売ろう

どうしてもやめられない